



2022年3月期 第3四半期 決算 補足説明資料

2022年2月2日

株式会社クレオ (JASDAQ:9698)



2022年3月期（第3四半期累計）連結業績概要

	2021年3月期 3Q 実績	2022年3月期 3Q 実績		前期比	
				増減	%
売上高	10,009	※ 478	10,703	693	6.9
営業利益	631	※ 193	580	▲50	▲8.0
経常利益	689		609	▲80	▲11.7
純利益	402		304	▲98	▲24.4

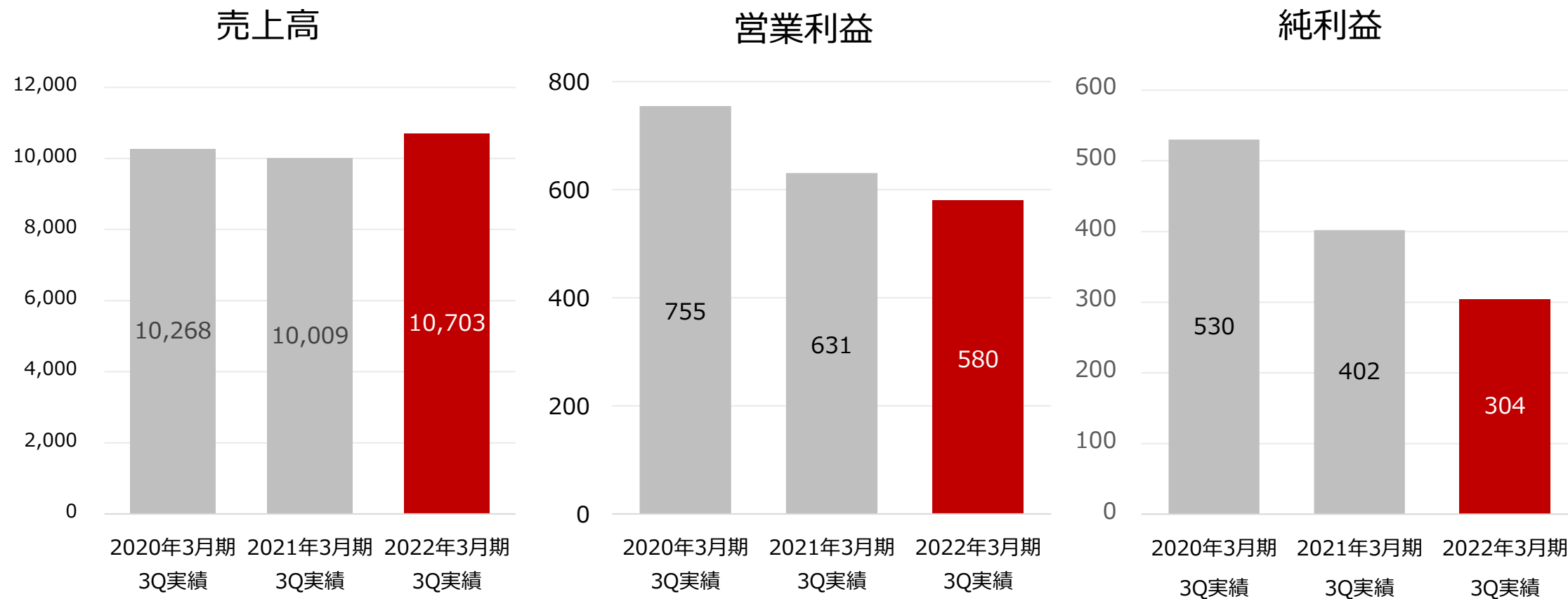
※ 収益認識基準の影響額

■ 連結業績概要について（対前期比）

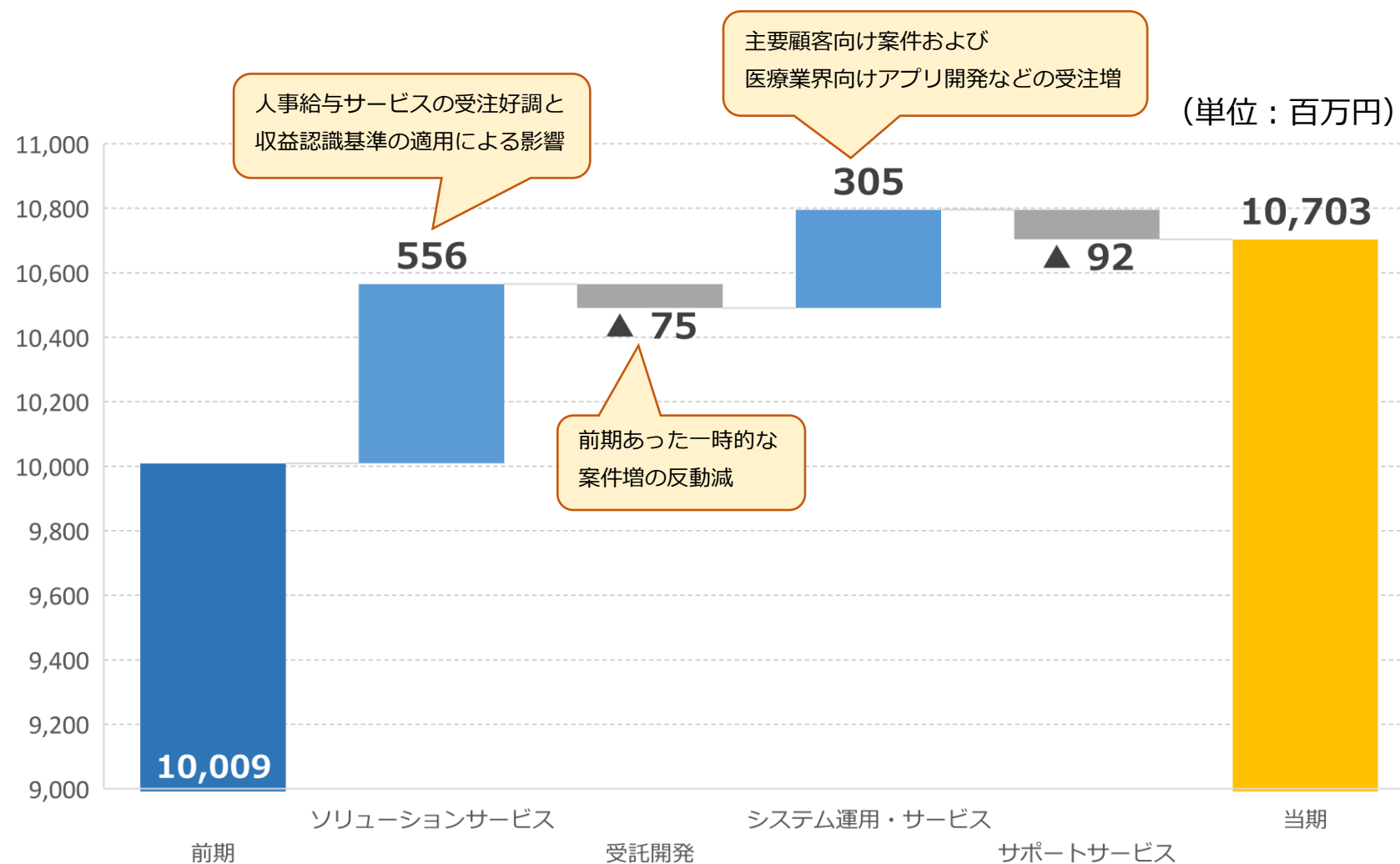
売上高：収益認識基準の適用およびシステム運用・サービス事業の伸長により前期比で6億93百万円増加
 営業利益：ソリューションサービス事業の影響により、前期比で50百万円減少
 経常利益：営業利益の減少により前期比で80百万円の減少
 純利益：経常利益の減少により前期比で98百万円の減少

3力年度の業績推移（第3四半期累計）

(単位：百万円)

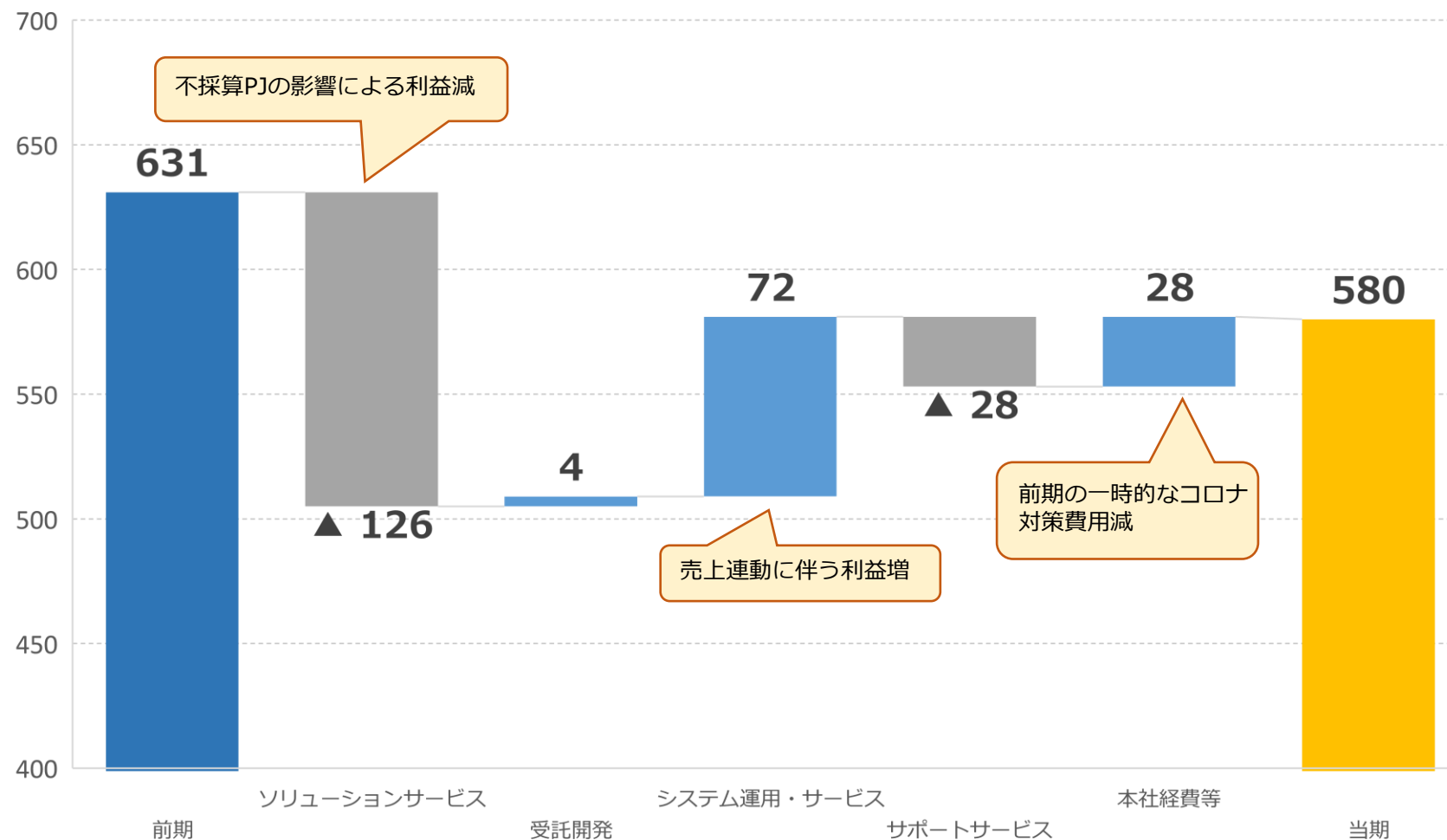


連結売上高 前期比 増減内訳 (第3四半期累計)



連結営業利益 前期比 増減内訳 (第3四半期累計)

(単位：百万円)



2022年3月期（第3四半期累計）セグメント別売上高の概要

(単位：百万円、%)

	2021年3月期 3Q実績	2022年3月期 3Q実績	前期比		売上 構成比
			増減	%	%
ソリューションサービス事業	3,330	※ 499 3,886	556	16.7	36.3
受託開発事業	1,762	※ ▲20 1,687	▲75	▲4.3	15.8
システム運用・サービス事業	1,503	1,808	305	20.3	16.9
サポートサービス事業	3,413	3,320	▲92	▲2.7	31.0
連結合計	10,009	10,703	693	6.9	100.0

※ 収益認識基準の影響額

■ ソリューションサービス事業

引き続き人事給与サービスなどの受注好調

■ システム運用・サービス事業

主要顧客の堅調な推移（前期のコロナ影響による待機の反動増含む）

2022年3月期（第3四半期累計）セグメント別営業利益の概要

(単位：百万円、%)

	2021年3月期 3Q実績	2022年3月期 3Q実績	営業利益率 (%) ※	前期比	
				増減	%
ソリューションサービス事業	586	※ 197 459	11.8	▲126	▲21.6
受託開発事業	288	※ ▲3 292	17.3	4	1.4
システム運用・サービス事業	154	227	12.6	72	46.6
サポートサービス事業	288	260	7.8	▲28	▲9.9
本社経費等	▲686	▲658	-	28	▲4.1
連結合計	631	580	5.4	▲50	▲8.0

※ 収益認識基準の影響額

注1) 連結子会社が運営する「システム運用・サービス事業」「サポートサービス事業」以外の2事業については、営業利益の算出にあたり、本社経費等の配賦を行っておりません

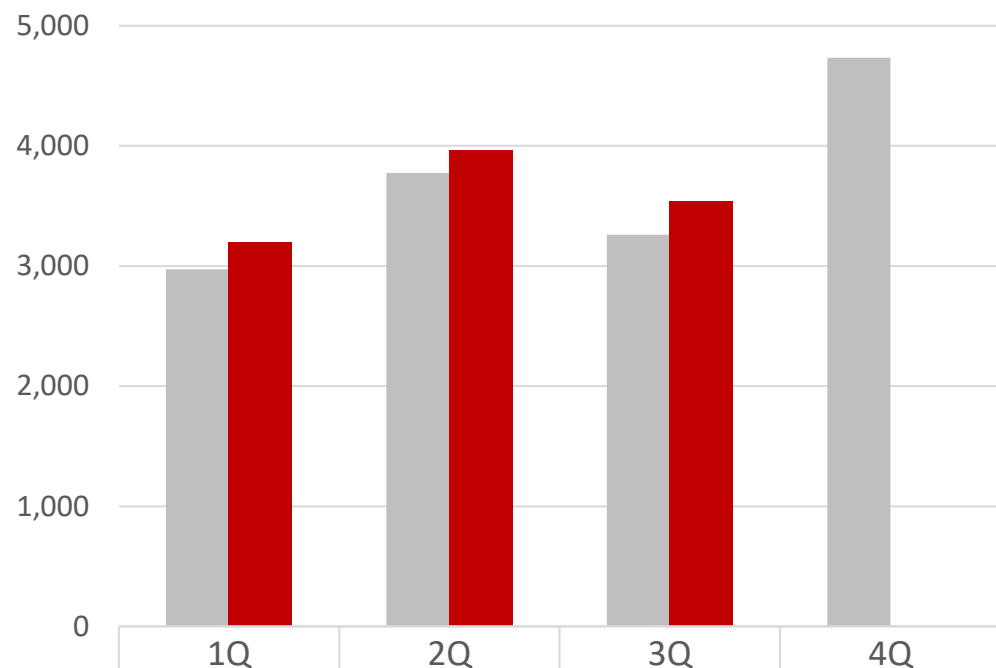
■ ソリューションサービス事業
不採算PJの影響により前期比減

■ システム運用・サービス事業
主要顧客の堅調な推移（前期のコロナ影響による待機の反動増含む）

四半期別の売上高・営業利益

四半期別売上高

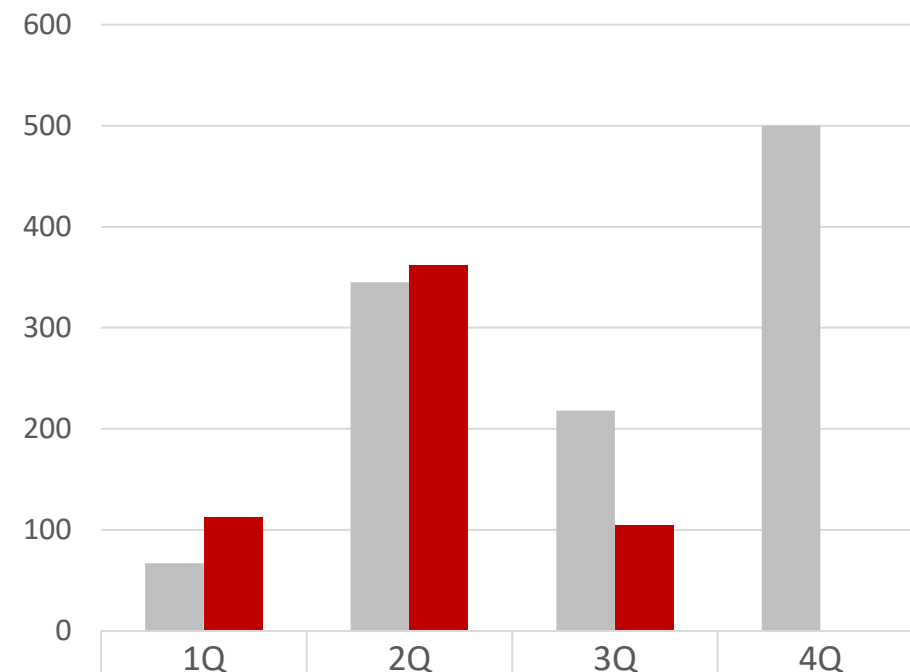
(単位：百万円)



■ 前期実績	2,972	3,776	3,261	4,735
■ 当期実績	3,201	3,961	3,539	-

四半期別営業利益

(単位：百万円)



■ 前期実績	67	345	218	500
■ 当期実績	112	362	104	-

2022年3月期 対通期計画値 3Q進捗率

(単位：百万円、%)

	2022年3月期 通期 計画値	2022年3月期 3Q 実績値	2022年3月期 3Q 進捗率(%)		
売上高	ソリューションサービス事業	5,950	3,886	65.3	
	受託開発事業	2,580	1,687	65.4	
	システム運用・サービス事業	2,220	1,808	81.5	
	サポートサービス事業	4,750	3,320	69.9	
	連結合計	15,500	10,703	69.1	

	2022年3月期 通期 計画値	2022年3月期 3Q 実績値	2022年3月期 3Q 進捗率(%)		
営業利益	ソリューションサービス事業	1,305	459	35.2	
	受託開発事業	460	292	63.6	
	システム運用・サービス事業	260	227	87.4	
	サポートサービス事業	340	260	76.5	
	連結合計	1,260	580	46.1	

- ・ 通期での業績平準化を目指し経営管理を進めておりますが今期計画も第4四半期偏重となっております



株式会社クレオ

本資料に記載される見通し、今後の予測、戦略などに関する情報は、本資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲でなした判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であっても、本資料を無断で複写・複製、または転送などを行わないようお願いいたします。